

新潟の地震災害を考える

—東日本大震災を教訓として—

講師 新潟大学災害・復興科学研究所 卜部 厚志 准教授

東日本大震災では、甚大な津波被害が広域的に発生し、また、液状化の被害も多く発生しました。新潟地域も海に面し、かつ低地であることから、津波や液状化について、改めて考えていかなければなりません。現地では何が起こったのか、新潟ではどうしたらよいのかを考えてみたいと思います。

2011年 **6**月**4**日(土) 14:00~16:00
(開場13:30より)

会場：新潟大学旭町キャンパス内

医学部研究棟 3階第3講義室

◎会場には駐車場がありませんので、公共交通機関等でおいでください。

入場無料
定員40名

●申込・お問合せはTEL・FAXにて下記まで住所・氏名・電話番号をご連絡ください。

新潟大学あさひまち展示館
10:00~16:30(月・火休)
TEL・FAX:025-227-2260

お知らせいただいた個人情報はこの講演会に関する業務にのみ使用し、それ以外の用途には使用いたしません。

主催:新潟大学あさひまち展示館・新潟大学あさひまち展示館友の会

